



庭本月のついでに去りて海に式を立たせ
送りしは御毛七時也

菊普

同日

堀田豊前守

一 例刻也

堀中誓左安藤左左衛門尉

辰之出

一 去上日下野中誓左中誓左とありては安藤左左

よりとあるは誤記一件 存念書今日抄中誓左

及自彼方知存念も無し 世伝より下記る進呈紙

一 翌明日直達上はるより也

一 老若例刻登 堀中よりとありては後美登

とあるは在

一 今日自今東藏山に越りてはるよりとありては

抄四の二番也

一 神田橋より押し着葉目とあるは在

一 在 御堂とあるは月台内通を松院表門と

